

# JA お米の宅配便通信

2015  
6月号

初夏の日ざしをたっぷり浴びて  
稲がぐんぐん育ちます。

やっとのことで「田植え」が終えると、  
すぐにはじまるのは水の管理。

最初は水を深めにして

苗を急な冷えや風から防ぎます。

その後は生育状況や天気に合わせて

こまめに水を入れたり抜いたり。

やがて稲が成長すると

同時に雑草も生えるので

草取りが大切な作業になります。

そして、ある程度育った稲の根を

のびのび働かせるため

田んぼに溝を掘ったり、

水を抜いて土を乾かし

ガス抜きをして新鮮な空気を入れる

「中干し」をするなど、

土にも手が入れられているんです。

この時期の緑あふれる田んぼでは

稲の生育にあわせた

細やかな仕事があるんですね。



実はお米の保存の際  
虫除けに役立つ『鷹の爪』

ためになる  
米知識



お米は保存方法がとても大切です。  
梅雨が近づき、暑さがだんだん増して  
くるこの時期は、お米に虫が湧きやす  
くなります。まずは清潔な米びつに入れ、  
冷暗所で保存するのが基本です。さら  
に虫対策のための「鷹の爪」を茶の葉入  
のような小袋に入れ  
て一緒に保存すると  
より効果的です。  
ぜひお試しください。



## 皆さまからのお便りお待ちしております！

○お米・ごはんまつわるエピソード ○地域の行事  
○商品に関すること ○絵手紙 など、お気軽にお寄せください。

〒739-0008 東広島市西条吉行東2丁目3-41  
JAお米の宅配便 事務局行き

FAX ▶ 082-431-3333

JA全農ひろしまホームページ内の「広島のお米」  
ページに投稿フォームをご用意しています。

お寄せいただいたメッセージやイラスト・ぬりえは、  
JA全農ひろしまホームページで紹介させていただきます。

JA全農ひろしまホームページ ▶ <http://www.jazhr.jp/>